

ソーシャルビジネス全国フォーラムの開催結果

参加者がS B / C Bについての望ましい理解と認識を深めること、S B / C B事業者および将来的なその担い手の発掘・育成、日本におけるS B / C Bの振興を図る気運を盛り上げることを目的として、「ソーシャルビジネス全国フォーラム」を開催した。

参加者が互いに刺激し合い、各自のモチベーションを高め、この場から新しいS B / C Bが動き出す臨場感を味わうことのできるフォーラムとなることを目指し、マッチング・パートナーシップを推進するとともに、我が国における本格的なS B / C B推進がスタートすることを全国に情報発信・普及啓発した。

【開催概要】

日時：2009年3月19日(木) 10:00～17:45

(フォーラム終了後の交流会 18:00～19:30) (会費制)

場所：TOC有明コンベンションホール

(〒135-0063 東京都江東区有明2丁目5番7号 TOC有明4F)

主催：ソーシャルビジネス推進イニシアティブ、経済産業省

後援：内閣府、総務省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省、環境省、
全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会、日本商工会議所

参加者：473名(内訳は下記参照)

所属セクター	人数	備考
NPO・団体	145名	
行政	67名	
企業	116名	
研究者・学生	55名	
個人	67名	事務局および運営スタッフを含む
プレス	23名	
合計	473名	

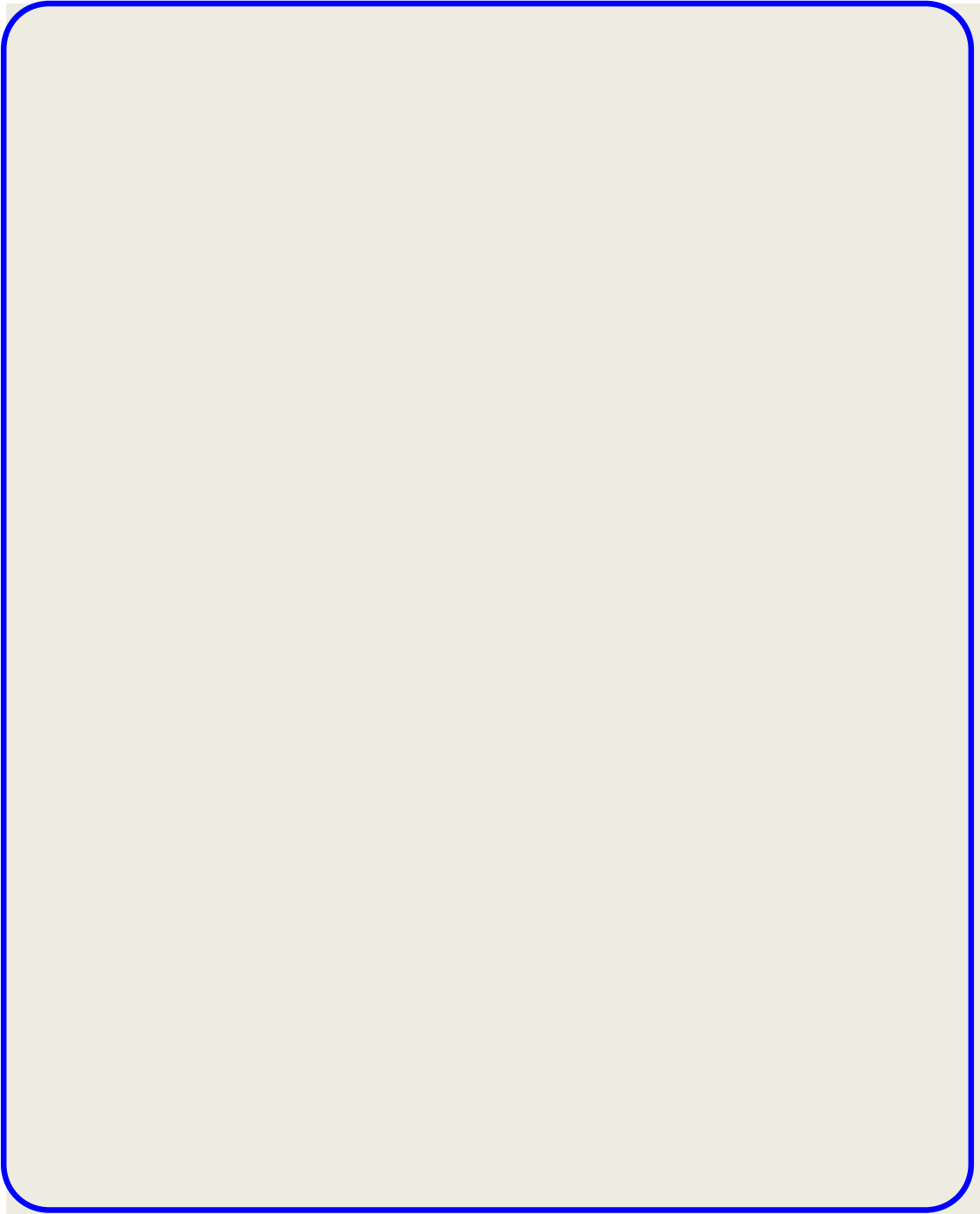


プログラム

PROGRAM

時間		プログラム		
		メイン会場 (EASTホール1~3)		
10:00-	5'	■主催者挨拶 中村 陽一氏 (立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授)		
10:05-	30'	■特別講演 原 丈人氏 (デフタ・パートナーズグループ会長)		
10:35-	85'	■トークセッション 「ソーシャルビジネスは日本を変えられるか〜チェンジメーカーとしてのソーシャルビジネス〜」 <ul style="list-style-type: none"> ・大塚 洋一郎氏 (経済産業省大臣官房審議官) ・関 正雄氏 (株式会社損害保険ジャパン理事CSR・環境推進室長) ・藤田 和芳氏 (NGO大地を守る会会長/株式会社大地を守る会代表取締役社長) ・村田 早耶香氏 (NPO法人かもはしプロジェクト共同代表) ・コーディネーター: 中村 陽一氏 (立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授) 		
12:00-	60'	休憩・移動/昼食		
		分科会会場1 (WESTホール2)	分科会会場2 (WESTホール1)	分科会会場3 (EASTホール5)
13:00-	80'	■ソーシャルビジネス・スタディ1 (ベーシックコース) 「ソーシャル・ビジネス スタートアップ」 <ul style="list-style-type: none"> ・駒崎 弘樹氏 (NPO法人フローレンス代表理事) ・斎藤 俊孝氏 (熊本県荒尾市、宇城市地域再生マネージャー(総務省)/地域活性化伝道師(内閣官房)) ・コーディネーター: 宮城 治男氏 (NPO法人ETIC代表理事) 	■ソーシャルビジネス・スタディ2 (アドバンスドコース) 「「営業」と「品質」の極意を達人から学ぶ 実践ワークショップ〜人生と経営の区に 대해!〜」 <ul style="list-style-type: none"> ・石川 治江氏 (NPO法人ケアセンターやわらぎ代表理事) ・鈴木 敬孝氏 (NPO法人イーエルダ―理事長) ・コーディネーター: 坂本 文武氏 (ウイタン アソシエイツ株式会社取締役シニアコンサルタント) 	■ソーシャルビジネス・スタディ3 (地域課題解決型コース) 「地方型ソーシャルビジネス/コミュニティビジネスの事業プレゼンテーション: 価値の転換による新しいビジネスが生れるチャンスの時代!〜人や地域が息づくソーシャルビジネスは、地方にこそ生れる〜」 <ul style="list-style-type: none"> ・石田 達也氏 (NPO法人宮崎文化本舗代表理事)【宮崎県】 ・今津 新之助氏 (有議会社ルーツ代表取締役)【沖縄県】 ・近江 正隆氏 (NPO法人日本のうらほろ理事長)【北海道】 ・加藤 せい子氏 (NPO法人吉備野工房ちみち代表理事)【岡山県】 ・三上 亨氏 (NPO法人NPO推進青森会議常務理事)【青森県】 ・コーディネーター: 関戸 美恵子氏 (NPO法人起業支援ネット代表理事)
14:20-	15'	休憩/移動		
14:35-	80'	■パートナーシップ・スタディ1 「まちづくり・コミュニティ形成」 <ul style="list-style-type: none"> ・手嶋 秀昭氏 (福岡県川崎町長) ・日野 公三氏 (株式会社アットマーク・ラーニング代表取締役) ・横石 知二氏 (株式会社いろうどり代表取締役副社長) ・コーディネーター: 永沢 映氏 (NPO法人コミュニティビジネスサポートセンター代表理事) 	■パートナーシップ・スタディ2 「リサイクル・CO2削減」 <ul style="list-style-type: none"> ・小川 雅由氏 (NPO法人こども環境活動支援協会LEAF事務局長) ・佐々木 正嗣氏 (積水ハウス株式会社 環境推進部企画グループチーフ課長) ・中島 恵理氏 (環境省総合環境政策局環境経済環境教育推進室&民間活動支援室室長補佐) ・コーディネーター: 岸田 眞代氏 (NPO法人パートナーシップ・サポートセンター代表理事) 	■パートナーシップ・スタディ3 「少子高齢化・障害者福祉」 <ul style="list-style-type: none"> ・中橋 恵美子氏 (NPO法人わははネット理事長) ・横田 健二氏 (株式会社ヨコタ東北代表取締役) ・コーディネーター: 谷口 奈保子氏 (NPO法人ばれっと理事)
15:55-	20'	休憩/移動		
		メイン会場 (EASTホール1~3)		
16:15-	20'	■「ソーシャルビジネス55選」感謝状贈呈式		
16:35-	15'	休憩		
16:50-	55'	■クロージングセッション ~ビデオメッセージ「日本ソーシャルビジネス宣言」ほか~		
17:45-	15'	休憩/移動		
		交流会場 (WESTホール5)		
18:00-19:30	90'	■交流会		

日本ソーシャルビジネス宣言



(表面)

ソーシャルビジネス推進イニシアティブについて

社会的な課題をビジネスとして、事業性を確保しながら解決する活動としてソーシャルビジネス/コミュニティビジネスは、新たな産業・雇用を創出し、地域及び社会・経済全体の活性化の担い手として大きく期待されていますが、社会的認知度は低く、地域住民、金融機関、企業等から十分な理解や支援を得られていないのが現状です。そこで、我が国のソーシャルビジネス/コミュニティビジネス振興を図り、もって地域経済の活性化へと導くべく、ソーシャルビジネス/コミュニティビジネス事業者や有識者等で「ソーシャルビジネス推進イニシアティブ」を構成し、ソーシャルビジネス/コミュニティビジネスの広報啓発事業等を企画・立案・実施するとともに、ソーシャルビジネス/コミュニティビジネス関係者が協力して行う全国規模での活動等のあり方の検討・提言を行うこととしました。

(構成員)

座長	中村 陽一	立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科 教授	
委員	鈴木 政孝	特定非営利活動法人イー・エルダー 理事長	
	関 正雄	株式会社損害保険ジャパン 理事 CSR・環境推進室長	
地域協議会	谷口 奈保子	特定非営利活動法人ばれっと 理事	
	濱口 敏行	ヒゲタ醤油株式会社 代表取締役社長 社団法人経済同友会 (NPO・社会起業推進委員会委員長)	
	原田 勝広	日本経済新聞社 編集委員	
	藤田 和芳	NGO 大地を守る会 会長 株式会社大地を守る会 代表取締役社長	
	前田 正尚	株式会社日本政策投資銀行設備投資研究所 主任研究員	
	宮城 治男	特定非営利活動法人 ETIC. (エティック) 代表理事	
	河西 邦人	北海道コミュニティビジネス・ソーシャルビジネス協議会 会長 (札幌学院大学商学部 教授)	
	加藤 哲夫	東北ソーシャルビジネス推進協議会 会長 (特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター 代表理事)	
	永沢 映	広域関東圏コミュニティビジネス推進協議会 代表幹事 (特定非営利活動法人コミュニティビジネスサポートセンター 代表理事)	
	関戸 美恵子	東海・北陸コミュニティビジネス推進協議会 代表世話人 (特定非営利活動法人起業支援ネット 理事)	
	山田 裕子	近畿ソーシャルビジネス・ネットワーク 事務局長 (特定非営利活動法人大阪NPOセンター 理事・事務局長)	
	中村 隆行	中国地域CB/SB推進協議会 事務局 (社団法人中国地域ニュービジネス協議会 推進プロジェクトマネージャー /特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター 副代表理事)	
	藤目 節夫	四国地域コミュニティビジネス推進協議会 会長 (愛媛大学法文学部 教授)	
	田村 馨	九州ソーシャルビジネス促進協議会 会長 (福岡大学商学部 教授)	
	親川 善一	シマンチュビジネス協議会 事務局長 (特定非営利活動法人調査隊おきなわ 理事長)	
	事務局長	町野 弘明	特定非営利活動法人ソーシャル・イノベーション・ジャパン 常務理事・事務局長 株式会社ソシオエンジン・アソシエイツ 代表取締役

また、本イニシアティブの下に、ソーシャルビジネス/コミュニティビジネスに係る普及啓発・企業等とのマッチング専門委員会を設置し、ソーシャルビジネス/コミュニティビジネスの普及啓発とソーシャルビジネス/コミュニティビジネス事業者と企業等とのマッチングの促進に繋がる全国フォーラムのプログラム等を検討・立案しました。

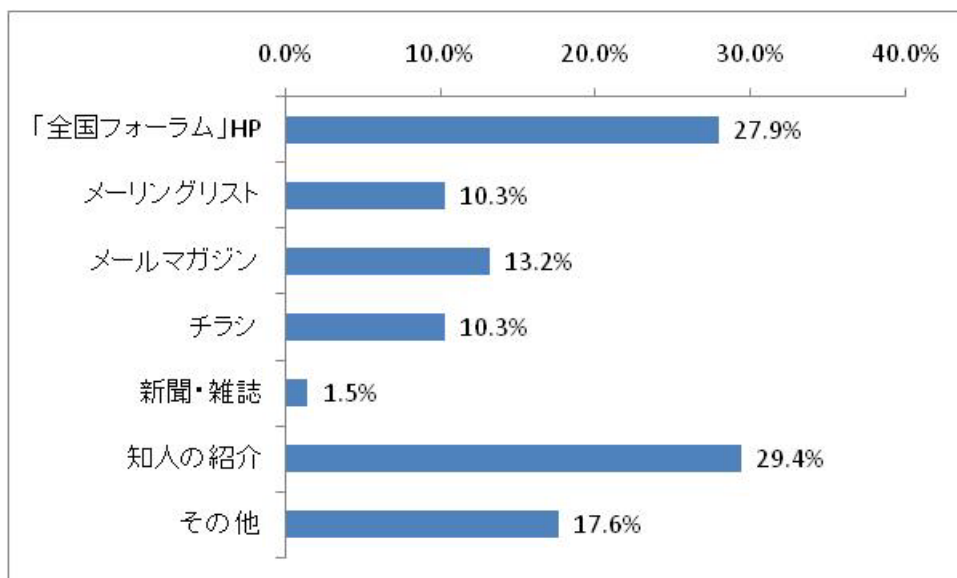
(構成員)

委員長	日野 公三	株式会社アットマーク・ラーニング 代表取締役
委員	井出 勉	社団法人日本ペンクラブ 事務局長代理
	菊地 健	パナソニック株式会社社会文化グループ戦略・企画チーム 参事
	岸田 眞代	特定非営利活動法人パートナーシップ・サポートセンター (PSC) 代表理事
	後藤 栄司	全国地方新聞社連合会 幹事
	坂本 文武	ウィタンアソシエイツ株式会社 取締役 シニアコンサルタント
	矢崎 和彦	株式会社フェリシモ 代表取締役社長

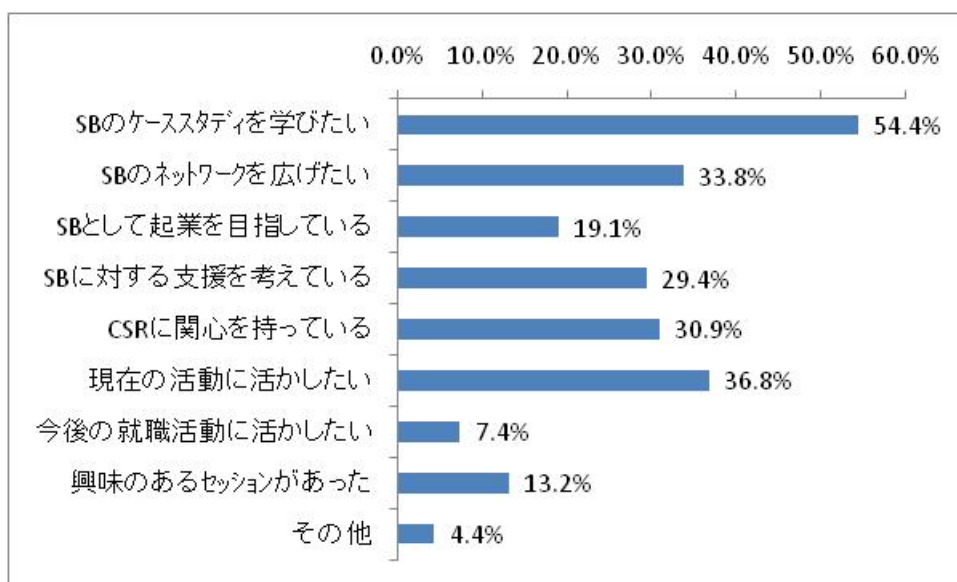
参加者アンケート結果

有効回答数 68 通のアンケートを回収した。集計結果は、以下のとおり。

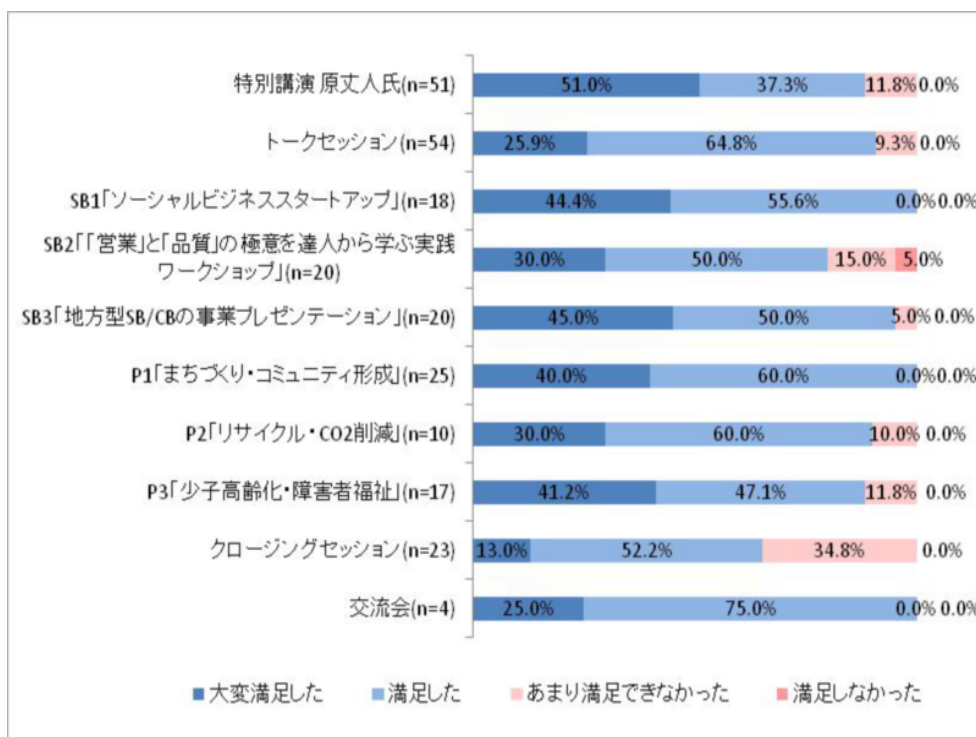
質問 1：このイベントをどのようにご存知になりましたか



質問 2：参加動機について（複数選択可）



質問3：プログラムについて



質問4：全体を通してのご意見、ご感想、来年度「ソーシャルビジネス全国フォーラム」へのご希望など

全国フォーラムのイベント内容や運営について次のような意見が寄せられた。

- ・ プログラムの内容については「充実していた」、「刺激になった」などの感想が寄せられ、情報収集の場として満足していただけたことがうかがえる。
- ・ 一方で、分科会が事前登録の定員制だったために希望の分科会に参加できなかったという不満があがっている。
- ・ その他には、「食事や休憩スペースがない」、「会場の座席に机がなく不便」といったハード面の不満も見られる。
- ・ 今後の期待として、このようなイベントは継続的に開催されることが望まれている。
- ・ 具体的な要望としては、資金確保など具体的な場面に役立つプログラムや、様々な層が参加しやすいイベントにすること、東京以外で開催することなどが挙げられている。

「ソーシャルビジネス」についての参加者の考えは、「このようなイベントに初めて参加し参考になった」という意見から、「自分でもソーシャルビジネスを实践したい」という意気込みが感じられるものまで様々な段階がある。一方、NPOがビジネス手法を取り入れ、企業がCSRに取り組むなど両者の垣根が低くなってきている状況下で、ソーシャルビジネスを特別に扱うことへの疑問も見受けられる。

質問5：ソーシャルビジネス推進イニシアティブによるソーシャルビジネスの支援活動、研究活動、普及・啓発活動、人材育成活動などにおいて、取り上げてほしいテーマや課題などのご意見

ソーシャルビジネス推進イニシアティブの活動について様々な要望が挙げられている：

- ・ 事例を視点、ジャンルごとに公開してほしい。
- ・ 人材活用や企業との連携、巻き込み方について取り上げて欲しい。
- ・ ソーシャルビジネスのスタートアップについて具体的事例や支援情報について教えて欲しい。
- ・ ソーシャルビジネスのウェブサイトや雑誌などのメディアとしてどんなものがあるのか知りたい。

今後ソーシャルビジネスの発展のために必要なこととしては、下記のような意見が寄せられた：

- ・ ソーシャルビジネスの意義や実態を広報宣伝していくこと、NPO同士のネットワークをより強固にすることが挙げられている。
- ・ 他に、ソーシャルビジネスのノウハウは共有するのではなくビジネスモデル特許として収入源とすべきという意見やファイナンス人材が必要、中小企業支援のスキームを活用できるという意見が出ている。

以上